

一番の心のケア 「日常」

昨日24日、坂本中校区学校保健委員会主催の「講演会」を行いました。大勢の保護者の皆さんの参加と、坂本地区の民生委員会副会長谷口様、主任児童委員道野様、坂井様と地域の皆様も一緒に「子供達の心のケアの大切さ」について話を聞けたことがなによりでした。

7月豪雨災害発生後、一日も早く広安西小学校江崎先生をお呼びして、「心のケア」の取組をみんなで共有したかったのですが、新型コロナの影響もあり、昨日の開催となりました。

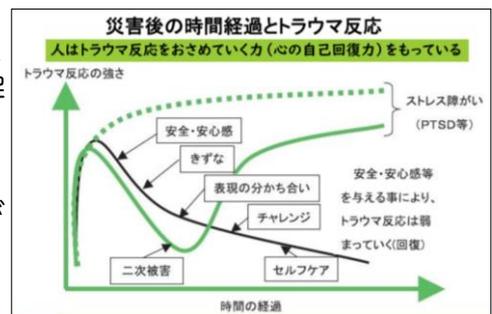
お話を聞いて、学校教職員も「次に目指すこと・取り組むこと」がはっきりしてきました。また、これまで取り組んできた「心のケアタイム」「運動会」「遠足」などの行事はもちろん、毎日の授業や休み時間で「みんなで関わり合うこと・支え合うこと」に取り組んできた「日常」に自信がもてました。

昨日の資料から、これからは「表現の分かち合い」「チャレンジ」がキーワードになると思います。学校でもいろんなことを行っていこうと思いますが、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

まずは、目の前にせまってきた「卒業式」をその機会の一つと考えています。6年生の旅立ちをみんなで祝いながら、一人一人が「表現する」「チャレンジする」場にしていきたいと思っています。「感動」が「安心感と絆」を与えてくれる時間をみんなで共有したいと思います。



熱心に聞かれる保護者の皆様



富永良喜氏著書から

情報社会の「光と影」

「一人一台タブレットPC学習」がスタートし、毎週末のタブレットによる家庭学習では、保護者の皆様にもご協力いただいていることに感謝します。これからの子供達を取り巻く「情報社会」はさらに進むことと思います。

情報機器は便利であるとともに、その使い方によっては、「危険性」もあわせもっています。授業参観日、5・6年生では、FMラジオパーソナリティでもおなじみのスタディライフ熊本の水野直樹氏にお越しいただき、「情報モラルの大切さ」についてお話をいただきました。県内で発生した事例などをもとに、「SNSには危険もある」ことを子供達に伝えていただきました。一緒に参加した保護者の皆様にも分かりやすいお話でした。



5・6年生情報モラルの授業

PTA役員の方々 お疲れ様でした

24日は今年度最後の授業参観であり「PTA総会」も行われました。コロナ禍でスタートした令和2年度、7月には豪雨災害もあり、古閑PTA会長はじめ役員の皆様にはたいへんご苦勞をおかけしたと思います。一年間本当にお世話になりました。次年度は松村新PTA会長のもと、組織の見直しも図られました。全PTAで一致団結して、八竜小の活動を盛り上げてまいります。

3月のおもな行事

2月があつという間に「にげていき」、最後の3月を迎えます。11日(木)には日奈久小に「お別れ遠足」に行ってきます。24日(水)「卒業式」は在校生もリモートで参加してお祝いをしたいと思います。25日(木)が1~5年生の修了式となります。八竜小から転出する先生とのお別れ「退任式」は29日(月)です。